

会員の皆さまへ

## コロナ禍での援助活動について

新型コロナウイルスの感染拡大は、未だ収束のめどが立ちません。そんななかでもファミサポの活動が継続できているのは、皆さまおひとりおひとりのご協力のおかげです。

会員の皆さまの健康を第一に、これからも安全・安心な活動ができるよう、あらためてのお願いです。

### 《活動するにあたってのお願い》

・お互いが思いやりをもって、両会員合意のもと安全・安心に十分配慮して活動を行ってください。

・活動に入る前は必ず体温測定を行い、可能な範囲で健康状態を確認してください。

・マスクの着用(2歳未満のお子さんを除く)、手洗い、うがい、手指消毒、こまめな換気などの感染予防対策を徹底してください。

※お子さんのマスク着用については、年齢や発達状況により大人の見守りが必要です。

そのため、お子さんの状況に合わせて会員同士で話し合ってください。

### 会員及び同居のご家族が次に当てはまる場合、活動はできません。

①37.5℃以上の発熱や風邪症状がみられる場合

②感染者・濃厚接触者と判断された場合

※会員及び同居のご家族が、今後緊急事態宣言が出た地域との往来をする場合は、原則2週間経過観察してからの活動をお願いします。

(ただし、両会員合意の上での活動は可能です。)

### 《保険適用について》

ファミリー・サポート・センターの補償保険では、活動が原因で新型コロナウイルスに感染した症状が出た場合、補償の対象となりません。併せて、風邪やインフルエンザ等も含め疾病は対象外です。

ファミリー・サポート・センターの活動は相互援助活動です。

活動に関して少しでも不安を感じる場合、お互いにお断りすることができます。

活動を迷ったり、お休みしたい方はいつでもセンターまでご相談ください。

援助会員が急にサポートできなくなった場合、新たな援助会員を紹介できるよう努力しますが、必ず紹介を約束できるものではありません。予めご了承ください。

新型コロナウイルスに関しては日々状況が変化し続けています。そのため、今後の対応が変更となる場合もございます。その際は、ホームページ・会報誌等にてお知らせいたしますので最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。